、幌で中国無形文化遺産観光ウ



歴史を感じさせる中国古典庭園「豫園」



上海の外観 旅行者を魅了する国際都市、

Spring Travel Japan

日本春秋旅行の会社ロゴ



計約20人の社員を配置。 旅行のお手伝いをさせていただき 東京支店と大阪支店に合 視

拠点をオープンさせた。 プの日本春秋旅行が日本に営業 「より多くの皆さまに中 しさを体験して頂くための、より多くの皆さまに中国の素 マに、日中友好交流の一翼を 便が就航した。

茨城線に定期チャーター から上海浦東空港 中国初の民佐賀空港線

を運航している。 賀 となる春秋

春秋航空、

海



中国国家観光局駐日本代表処と東京中国文化センター 「大方無隅~現代中国篆刻書道作 の無形文化遺産に登録されている中国の書道や篆刻の魅力を紹介

来日する李成海団長をはじめ中国陝西省 学校や現地書道協会とは交流を行う。 として京劇と変面の無料公演な の作家たちの 中国文化観光ウィ 中国書道特別

【日程】 4月8日(火)~13日(日)午前9時30分~午後6時※最終日午後5時まで 【会 場】 佐賀県県立美術館2・3・4号展示室(佐賀県佐賀市1丁目15-23) 【開幕式】 4月8日例午後3時~

中国無形文化遺産観光ウィーク"墨韻唐風―中国書道特別展"

来賓挨拶、テープカット、作品鑑賞、伝統芸能公演(京劇、変面、琵琶) 4月7日に佐賀北高校、4月8日に佐賀書作家協会との書道交流会 4月8日にゆめタウンで伝統芸能の公演(変面、琵琶)

東京中国文化センター、中国国家観光局駐日本代表処 【共催】 佐賀県、(一社)佐賀県観光連盟 【後援団体】

中華人民共和国駐日本国大使館、中華人民共和国駐福岡総領事館、新華社日本総 局、日本外務省、日本国土交通省観光庁、日本政府観光局(JNTO)、(公社)日中 友好協会、日中友好議員連盟、(一社)日中協会、(一財)日本中国文化交流協会、 (一社)日本旅行業協会、(一社)全国旅行業協会、日本華人華僑文化芸術界連合会 【協力団体】

北海道日中友好協会会長

青

李成海

西安出身。国家一級美術師、陝西省書道家協会名誉主席、陝 西省望賢書学会会長、中国書道家協会会員、陝西省文史研究館 館員、陝西理工学院名誉教授、西安財経学院名誉教授、陝西省 于右任書道学会顧問、終南印社副社長。

作品が全国中青年書道家作品邀請展、全国第二 国際書道展、国際臨書大展、首回長城書画展、当代篆刻邀請展 六大古都書道展、全国首回篆刻芸術展、全国第二回篆刻芸術展 等多岐にわたって参加。陝西省の代表として日本、韓国、フィ

シンガポール等に出展。作品が中南海、毛主席記念堂及び国内外の多くの 博物館に收藏され、国内の多数名所石碑に作品が彫られている他、数百に及ぶ作品 が国内外の書道篆刻選集に収められている。

≪五体論書詩≫≪李成海作品集≫≪荣宝斋書譜・李成海書道≫≪中国当代書道名 家・李成海詩書巻≫≪李成海書道作品集≫≪李成海書画篆刻集≫≪張猛龍≫≪欧陽 詢≫≪趙孟頫≫等が西泠印社、荣宝斋、人民美術出版社、陝西人民美術出版社、

設や増便が行われ、中、中国への新規路線の

であります。

Iである新千歳空港で近年、北海道の空の玄

の 互

大きさを改めて感じたいの文化に対する関心況で、中日両国民のお

とりわけ注目されていま

書年、

王羲之」展も

なことは言うまでも

つ日く本

くって鑑賞されまし 本の方々が長蛇の列を 歴示されると、多くの

日双方の更なる交流が見

交流









前四首



燕守谷

中国書道家協

会会員、山東

省書道家協会

副主席、西泠

印社社員、山

東芸術学院教

授、半山印館長。作品が数

十回全国的大型展覧会に入

選、多数の賞を獲得。

魅中 で感じいる。 لح ほ書 張 し道 西 MO 龍

た。その記念事業の一つ が札幌市で開催されるこ 文化観光ウィ として、このたび 私どもの北海道日中 札幌及び大方無隅 中 ずる、

ことになっておりま 刻書道の交流なども行 者名芸術家が来道し、 中国10の省市から16名 家画院、書道篆刻研究されるとともに、中国の作品約200点が展 中国書道家協会など 、浙江をはじめとする、北京、上海、 司の著名作

中国文化観光ウ 品展にお

ます。 ます。 いから感謝申し上 まます。 ます。 ます の特別のご まで培っ

を重ね合ってきた一衣帯は、古代から様々な交流 くの道民の皆さまにご鑑いたが無隅―限りなき道 大方無隅―限りなき道 いただけ 賞いただき、相互理解と いただければ幸いです。交流を深める機会にして で培ってきた両国間のの地域同士です。これ

友好交流・協力関係をしたりを合わせながら、一個の取り組みに努めていた。そこれが力強く展開されるとよう、私ども関係の方々と力を合わせながら、一層の取り組みに努めていきたいと考えておりました。 援とご協力をお願いいた皆さまの変わらぬご支 す。

る機 文化 会に 办 木 典

め中

0

 \mathbf{E} 文 -現代中国篆刻書道作品展化 観光ウィーク イ業 in 札幌

主 催:東京中国文化センター、中国国家観光局駐日本代表処 共 催:北海道日中友好協会 協 質:銀頭国際東京駐在員事務所、人民日報海外版日本月刊 後 援:中華人民共和国駐日本国大党総、中華人民共和国駐北県総領事館、新華社日本 総局、日本外務省、日本国土交通省銀光庁、日本政府観光局(ANTO)、北海 道、北原市、北海道新開北)、公益村団法人県市若県が文田県(、公益村団法人 日中友好協会、日中友好議員連携、社団法人日中協会、日本中国文化交流協 合中友好協会、日本等国本化交流協 会、一般社团法人日本旅行業協会、社団法人全国旅行業協会、日本華僑華人文 学芸術界連合会

魏傑

西安美術学院

教授。中国書

道家協会篆刻

専門委員会委

員、中国芸術

研究院篆刻芸

術院研究員、西泠印社社員、

終南印社副社長。数十回国

内外の展覧に参加し賞を獲

得。出版に≪魏傑治印≫、

≪当代青年篆刻家精選集・

魏傑卷≫、≪当代篆刻九家

・魏傑≫等が有る。

陝西省書道家協会副主席、

會翔

中国国家画院研究員、中国国家画院書道篆刻院秘書長、篆刻研究 所所長、中国芸術研究院教授、中国書道院研究員。北京大学、中国 人民大学名家アトリエ主宰。北京印社副秘書長、中国書道家協会青 少年工作委員会副主任。作品が全国第七、八回中青年書道篆刻展覧 で連続一等賞を獲得、全国第十四回書道群星賞、世界華人2007中国 書画芸術精品大展優秀賞、中国当代書道二十家指名展に連続5回入 選。作品が≪中国美術六十年≫、≪共和国書道大系≫、≪当代美術 史─書道巻≫等に入選。著書

に≪中国書道芸術大師・顔真 卿≫、≪世界芸術大師・クリ ムト≫、≪教育部試験センタ 一指定補導教材·行書四大家 ・王鋒≫、≪草書入門電子書 道教程≫等が有る。

△方無隅─現代中国篆刻

多くの道民の皆さまに

品展」を東京中

感じていただければ幸いと書道の魅力を少しでもと書道の魅力を少しでものである篆刻

で「中国文化観光ウ

札幌市民ギャラ

から13

いきたいと考えていま 、北海道からその雰囲 、北海道からその雰囲 を醸成することで、中 をの更なる発展のた 流の更なる発展のた







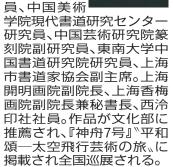


北京故宮博物院200一昨年初め、東京国立

いただいていま











朱培爾



社副社長。これまで全国中 青年書道篆刻家作品展、全 国篆刻芸術展、当代篆刻芸 術展、全国西部書道篆刻展、 全国農民画展等入選。中国 文聯、中国書道家協会主催 展覧の審査委員を多数担当 する。出版に≪朱培爾作品 集≫、≪林泉高致一朱培爾 山水画集≫等が有る。



芸術研究院書 道院研究員,篆刻院研究員、 河南省書道家協会副主席、 篆刻専門委員会主任、河南 印社社長。作品が全国第五 回書道展、第三回正書展、 初回青年書道展全国賞、第 五回楹聯書道展一等賞を受 賞。学術専門書≪秦代印風 ≫が初回蘭亭賞指名賞を受 賞。出版に≪許雄志書道作



主席。全国第三、四、五、六回 篆刻芸術展、第三回書壇新 人作品展等に入選。全国第 二回青年書道篆刻作品展二 等賞、第二回全浙書道大展 金賞、第三回全軍書道篆刻 展一等賞、西泠印社第三回 国際篆刻書道作品展"西泠 印社、賞等。主編作品≪寧波 篆刻≫、≪三字経印譜≫、≪ 道德経印譜≫等が有る。

中国文化観光ウィークin札幌 及び 大方無隅―現代中国篆刻書道作品展

4月9日(水)~13日(日)午前10時~午後6時 ※最終日午後3時まで 【会 場】 札幌市民ギャラリー(北海道札幌市中央区南2条東6丁目) 【開幕式】 4月9日冰午後3時~

オープニングセレモニー、テープカット、作品鑑賞、篆刻・書道実演 東京中国文化センター、中国国家観光局駐日本代表処 【主催】

【共催】 北海道日中友好協会

【後援団体】 中華人民共和国駐日本国大使館、中華人民共和国駐札幌総領事館、新華社日本総 局、日本外務省、日本国土交通省観光庁、日本政府観光局(JNTO)、北海道、札 幌市、(公財)札幌市芸術文化財団、(公社)日中友好協会、日中友好議員連盟、(一 社)日中協会、(一財)日本中国文化交流協会、(一社)日本旅行業協会、(一社)全国 旅行業協会、日本華人華僑文化芸術界連合会 【協力団体】

銀聯国際東京駐在員事務所、人民日報海外版日本月刊

谷松章 ≪青少年書道 ≫雑誌編集 長。西泠印社 理事、中国芸



篆刻院研究 員、河南印社副社長兼秘書 長、河南省青年書道家協会 副主席。全国第八回書道篆 刻展全国賞、全国第十回書 道篆刻展指名賞、第三回中 国書道蘭亭賞三等芸術賞、 全国第五回、第七回篆刻芸 術展銀賞、優秀賞、第四回中 国書道篆刻テレビ大会一等 賞を獲得。出版≪中国篆刻 創作解読•漢印卷≫等。



創作院研究 員、榮宝斎画院教授、中国 人民大学画院特聘教授、清 華大学美術学院、北京大学 魏広君工作室講師、中国書 道家協会会員、中国美術家 協会会員。書道篆刻作品が 西泠印社初回全国篆刻作品 評展、第二回中原書道大会、 第四回全国書道篆刻作品展 覧、第二回墨海弄潮展等に 入選。

中国篆刻網総 編集長。西泠 印社社員、中 国書道家協会 会員、双栖印

社社長、中流 印社副社長、広東省書道家 協会会員。作品が西泠印社 初回国際芸術節中国印大展 精品賞、 西泠印社第三、 四回篆刻作品展優秀賞、西 泠印社第二回国際篆刻書道 作品大展優秀賞等を獲得。 全国第五、第七回篆刻展、 当代篆刻芸術大展、第八回 国際書道聯展、中国篆刻芸 術双年展等に参加。

張煒羽

中国芸術研究 院中国篆刻芸 術院研究員、 中国書道家協 会会員、西泠

印社社員、上 海韓天衡美術館副館長、曁 初席典藏研究員、上海市書 道家協会理事、暨篆刻専門 委員会委員。篆刻作品が三 回連続で上海書道篆刻大展 一等賞を受賞。数十回に渡 り西泠印社、中国書道家協 会、中国篆刻芸術院主催の 全国書道篆刻展で入選、賞 を獲得。著書に≪古瓦当文 編≫等が有る。

加。

印社社員、中

国收蔵家協会

会員、陝西省

書道家協会理

山東財経大学 芸術学院教 授、芸術研究 センター主 任。西泠印社 理事、中国書

道家協会篆刻委員会委員、 員、山東省政治協商委員、 に数十回入選。全国書道篆 刻展覧全国賞を受賞。

中国書道家協 会会員、西泠

中国書道家協 会国際交流委 員会委員、西 泠印社社員、 江蘇省書道家 協会理事。出 版に≪林爾書道篆刻集≫等

事、篆刻委員会副主任、終 南印社副社長兼秘書長、陝 が有る。作品が全国第五、 六、七回篆刻芸術展、中国 西国際文化交流協会理事。 全国第六回書道篆刻展、全 当代篆刻芸術大展、第五回 全国書道百家精品展、国際 国第二回篆刻芸術展、第二 書道篆刻年展、第二回全国 回国際篆刻芸術展、西泠印 篆書展等に入選、多くの賞 社印展、西泠印社社員成果 展、中国美術館当代篆刻家 を獲得。 招待展、当代篆刻芸術大展、 全国第八回篆刻芸術展に参

範正紅

中国芸術研究院篆刻院研究 山東省書道家協会副主席兼 篆刻委員会主任、山東印社 社長、山東画院芸委会副主 任、書画学会副会長等。国 際書道大展、全国第三回書 道篆刻展覧等、全国書道展

戴文

中国書道家協 会篆書専門委 員会委員。西 泠印社社員。 重慶市群衆芸 術館副研究館



員、書道家協会副秘書長、 篆刻委員会主任。作品が四 川省巴蜀文芸賞、重慶市書 道芸術賞、中国文化部群星 賞書道金賞、全国第二回隶 書芸術展三等賞、全国初回 篆書展一等賞等を受賞。主 編の≪珍蔵本原拓趙之謙印 譜≫が第一回重慶市出版政 府賞・芸術類優秀出版物賞 等を受賞。

柳暁康

中国民主促進 会会員、西泠 印社社員,中 国書道家協会 会員、浙江省 書道家協会理

事、篆刻創作委員会副主任、 浙江省青年書法家協会副主 席兼秘書長、甲骨文学会副 秘書長、中国美術学院古文 字書道創作研究センター研 究員。作品が全国印社篆刻 作品聯展、第二、三、四回 全国篆刻芸術展、全国第六、 七回書道篆刻作品展、第二、 三回正書大展等に参加。

品集≫等が有る。 中国書道家協 会会員、西泠 印社社員、篆 刻創作委員会 主任、寧波市 書道家協会副

